

# 学習フックシート

年  組  名前

2020年5月27日付市民版他  
社会科 / 小学校3年

問 「憧旛町」「振甫町」「榎木町」は、いずれも名古屋市にある

地名です。どう読むのでしょうか。大人の人に聞いたり、地図で調べたりしましょう。

なんどく  
「難読地名」とは、すんなり読めない地名のことです。

## 読んどく? 難読地名 @名古屋



**憧旛町** 難易度 ★★



① **振甫町**

難易度 ★

② **榎木町**

難易度 ★★

【活用にあたって】

地名はその土地の歴史と密接につながっています。身近な地域への関心を高めるためのワークシートです。記事の中に解答があります。大人に読んでもらいましょう。

【2020年5月27日付市民版】



い、この地が神社仏閣に接  
してしたことから名前が付  
いたという説があります。 (名古屋  
市計画局発行「なごやの町名」)  
特に「旛」の字が見慣れないので、  
難読地名だと考え  
ました。  
◇ 【解説】  
じやうけんちやう

難易度 ★★

北区の市営地下鉄・志賀本通駅のすぐ北側、黒川東中日ハウジングセンターの東側にある、住宅街の地名です。「憧旛」はお堂に飾る旗を意味しているとい



## 憧旛町





名前のバス停があるので、分かる人も多いのでは。

\* \*

【B】東区にある地名

で、江戸時代は武家屋敷が並んでいたという一帯。第二次世界大戦の空襲で屋敷の多くは焼失してしまったが、一部は残ったため周辺の地区と合わせて市の町並み保存地区になっている。名称は、現地の丁字形の地形状が鐘を打つ棒「撞木」に似ていることから。こちらも市の文化施設の名前に町名が付けられているので、



耳にしたことがあるのでは。

Uchiaki-chō (撞木町) / Furufu-chō (振甫町)

① **振甫町**

難易度

★



② **撞木町**

難易度

★★

